

2019年 社長年頭挨拶（当社社内報掲載）

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当社は昨年、創立30周年を迎えました。新体制に移行し、新しいステージへ向けスタートしました。

国内外では、保護主義の台頭、貿易摩擦の波及懸念等あるものの、Society5.0、デジタルトランスフォーメーションに表されるITを核とする技術革新が、社会インフラや産業構造の大転換に繋がる機運が一層高まっています。

足元では、国内景気は堅調に推移しており、お客様のIT投資需要も高い水準にある中で、当社も成長に向けて事業の高度化を進めてまいります。

・中長期的な持続的成長に向け、強みを磨く

当社は、当面のターゲットを売上高200億円とし、産業・流通ソリューション事業分野、金融ソリューション事業分野を両輪で成長してまいります。

なかでも、NHSソリューションと称している独自ビジネス分野をより拡大します。

独自パッケージのPaples（統合帳票基盤ソリューション）、SAP・GRANDITによるERPソリューション、医薬系及びSoE型ソリューション、クラウド+セキュリティ基盤ソリューションに戦力を集中し、市場でのプレゼンスをより高めていきたく思っています。

また、新日鉄住金ソリューションズ、日立製作所の両親会社向けには、当社が差別化し競争力を有する分野において、さらなる深掘りを進め貢献するとともに、鉄鋼分野向けにおいては、新たな付加価値を追求してまいります。

お客様にご評価いただき、ともに考え、新たな価値を創造していくことができるよう、当社の「強み」を増やし、高めていく所存です。

社員の皆さんも、変化はチャンスであり行動を具体的に变えていくタイミングであります。「志」を持ち、「原点」を忘れず、「変化への対応力」を鍛え、一人ひとりが上位にステップアップしていただきたく思います。

働き方改革は、この2年間で大きく改善してきました。心身ともに健康であり、また、より創造的な営みに時間を費やすためにも、仕事の効率に向け全員で追及していきましょう。

事業の成長には、社員一人ひとりが健全で前に向う気概と、パートナー様からのご支援と、それを支える職場・業務改善、マネジメントの高度化が重要であり、自ら率先してまいります。

・将来に向けた布石の年として、心を一つに

昨年も、企業の不祥事が散見されました。法律や規則を認識し遵守する。コンプライアンスは企業存立の根幹であることを改めて認識しましょう。NSSOLグループは2015年、GBC（Global Code of Business Conduct）を制定しています。社員一人ひとりが事業活動で必ず守らなければならない基本的かつ重要な行動規範として強く意識し、実行をお願いします。

今年4月には、新日鐵住金株式会社は日本製鉄株式会社へ、新日鐵住金ソリューションズ株式会社は日鉄ソリューションズ株式会社へ商号が変更になります。コンプライアンスも事業内容も、両親会社に恥じない堂々たる会社を創りましょう。

また9月には、「ラグビーワールドカップ2019」が日本で開催されます。社長就任時「One for All, All for Oneで未来を築こう」とのメッセージを発信してきましたが、今年を「将来に向けた布石の年」と位置づけ、心を一つにして力を合わせ、未来に向けてまい進していきましょう。

以上